

# 安全安心だより

千歳市安全で住みよいまちづくり推進協議会

事務局：千歳市市民環境部市民生活課  
防犯・交通安全係 24-0263



## 特殊詐欺にご注意ください！

本年1月下旬から2月にかけて、特殊詐欺の被害が相次いで発生しました。

また、同じ時期には、市役所職員や警察官、金融庁職員・銀行員などを装った人物からの予兆電話が多く発生しています。

特殊詐欺とは、電話などの通信手段を使って対面せずに金品をだまし取る詐欺の総称です。あの手この手でだまそうとするので、最初の警戒が肝心です。心構えを確認しましょう。

### 1. このような電話は詐欺！絶対に信用しない

「預貯金口座が不正に利用されているので通帳を取りに行く」

「キャッシュカードが偽造されているのでカードを取りに行く」

「給付金（還付金）があるので口座番号と暗証番号を教えてください」

### 2. 言われたことを鵜呑（うの）みにしない

市職員や警察官が、キャッシュカードを求めたり暗証番号を聞くことはありません。

いったん電話を切って、ご家族や警察（110番）などに相談してください。

### 3. あやしい...と思っても（思わなくても）すぐには応じない

相手は、不安をあおり、信じこませ、手続きを急かして判断力を奪おうとします。

たとえ公的機関を名乗っていても、あわてずに、信頼できる所へ相談しましょう。

### 4. 「アポ電」（アポイントメント（予約）電話）には要注意

行政機関やテレビ番組などのアンケートを装い、在宅時間やご家庭の情報を得ようとする「アポ電」の手口が増えています。あやしい電話は、何も答えずに切りましょう。

## 千歳市内の犯罪発生状況

令和元年中（平成31年1月から令和元年12月まで）の市内における刑法犯認知件数は577件（暫定値）と前年に比べ21件減少しました。自転車盗のうち6割は無施錠です。確実な施錠で被害の防止を！またこの冬は車上ねらいが増えています。車内に金品を置かないことが大切！

暦年	刑法犯 (件)	総数	内訳							
			自転車盗	車上 ねらい	部品 ねらい	侵入 窃盗	特殊 詐欺	コンビニ 強盗	強制 わいせつ	その他
令和元年		577	144	46	12	22	3	2	4	344
平成30年		598	79	85	11	27	4	5	7	380
増 減		-21	65	-39	1	-5	-1	-3	-3	-36

## 千歳市内の交通事故（人身事故）の発生状況

交通事故 暦年	人身事故 件数	亡くなられた方	けがをされた方
令和元年	230件	1人	262人
平成30年	170件	1人	185人
増 減	60件	0人	77人



令和元年中（平成31年1月から令和元年12月まで）の市内における人身事故は、前年に比べ60件増加しました。現場は、市街地交差点における車両同士の追突や出会い頭によるものが多くを占めています。

年齢別では65歳以上による割合が高く、ブレーキとアクセルの踏み間違いには特に注意が必要です。

3月に入りましたが、雪どけはまだ先です。ドライバーのみなさん、車を運転する際は、自身の体調を見極め、あわてず、落ち着いた運転操作を心がけるとともに、スピードダウンと全席シートベルト着用をお願いします。

## 道内の暴力団情勢 ～問題の解決は、毅然とした対応と早期相談～

平成31年3月末現在の北海道内における暴力団構成員等の総数は約1,700人おり、このうち暴力団構成員と暴力団準構成員の数はそれぞれ約850人となっています。

主要団体である「六代目山口組」「神戸山口組」「絆會（旧・任侠山口組）」「住吉会」「稲川会」の暴力団構成員等の数は約1,640人で、全体の96%を占めています。

ほとんどの人が「自分は暴力団等とは関係ない」と思いがちですが、いつ、どこで、何が発端となって関わるかわかりません。

もしも暴力団等から不当要求などのアプローチを受けた場合は、一人（一企業）で悩まず警察や暴力追放センター、弁護士に早く相談することが大切です。

さらに、暴力団は少年に対して甘い言葉で加入を勧誘し、少年に犯罪を行わせています。次の「暴力団対応の5原則」を心にとどめ、少年を暴力団から守りましょう。

### 暴力団対応の5原則

- 1．誘いには乗らない
- 2．話は信用しない
- 3．話には応じない
- 4．話にはすぐに返答しない
- 5．誘われても絶対に付いていかない

おいしい話にはウラがあり、  
甘い話にはワナがあります。  
自分の身を守るため、甘い誘いには  
はっきり「NO!」と言いましょ。